

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
H211	社会保障論Ⅱ	2年	講義	2	笹川陽子
授業概要 現在の社会保障制度はライフサイクルに応じてさまざまな制度が網羅され、生活保障の一つとしてわれわれの生活にとって不可欠なものとなっている。しかし、現実には社会保障制度への関心と理解不足から、リスクに遭遇して初めて制度の必要性を認識する場合が多い。そこで、社会保障のさまざまな制度を具体的に学び、社会保障制度存続の必要性を理解する。					
到達目標(学習の成果) 現在、貧富の格差が大きな社会問題となり、社会保障制度が大きな役目を担っている。しかし、経済の停滞や少子高齢化などの諸要因によって制度存続の危機にあり、各制度の改正が求められ、施行されている。社会保障制度における各制度の現状と課題を理解し、我々の日常生活に潜むリスクに対する持続可能な社会保障制度とはなにかを考えることができるようにする。(DP3)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	少子高齢化と社会保障	少子高齢化にともなう社会保障とはなにかについて学ぶ。			
2	経済成長と社会保障政策	経済成長の変化にともなう社会保障政策の変遷について学ぶ。			
3	公的保険と民間保険	保険の役割を理解し、保険の技術と公的・私的保険との相違を学ぶ。			
4	年金制度の概要	所得保障としての年金制度について学ぶ。			
5	公的年金制度の国際比較	主要先進国の公的年金制度について学ぶ。			
6	日本の年金制度の概要	公的年金制度における一人一年金の原則について学ぶ。			
7	日本の年金制度の課題	現在の日本における年金問題と最近の年金改革について学ぶ。			
8	医療保障と医療保険	医療保障による医療保険の役割について学ぶ。			
9	日本の医療保険制度の概要	公的医療保険の存在とその仕組みについて学ぶ。			
10	医療費増大要因	医療費増大要因と医療供給体制について学ぶ。			
11	日本の医療問題	現在の日本における医療問題について学ぶ。			
12	公的介護保険① 制度創設の背景	公的介護制度誕生の経緯と措置制度(福祉制度)との比較について学ぶ。			
13	公的介護保険① 介護保険制度の概要と現状	介護保険制度の概要と現状について学ぶ。			
14	労働保険① 雇用保険制度	雇用保険制度の概要と現状について学ぶ。			
15	労働保険② 労働者災害補償制度	労働者災害補償制度の概要と現状について学ぶ。			

準備学修(授業外の自己学修)

復習および試験対策として講義内容を文章にすること(添削後に返却)。

成績評価の方法・基準(%表記)

平常点(出席・授業態度)(10%)および期末試験(90%)

観点	S	A	B	C
少子高齢化・経済成長と社会保障制度との関係についての理解と対応策	完全に理解している	ほぼ完全に理解している	十分に理解している	一定水準で理解している
各制度との現状と課題についての理解	完全に理解している	ほぼ完全に理解している	十分に理解している	一定水準で理解している

教科書

特に定めないが、テーマごとに資料配布

参考書等

棕野美智子、田中耕太郎著 『はじめての社会保障 第14版』有斐閣
社会保障入門編集委員会『社会保障入門2017』中央法規

履修上の注意・学修支援

- 1 社会保障Ⅰ・Ⅱの履修が望ましい。
- 2 教科書を定めないので、毎回出席してノートをとること。
- 3 授業開始後に、前回授業の内容を質問するので復習すること。